神戸新聞 2018年06月06日 水曜日 面名 朝三社 １３ 27ページ

最新型新幹線お披露目

N700S 試験走行で大阪入り

JR東海は5日、新大阪駅（大阪市）で東海道新幹線の最新型車両「N700S」（16両編成）を公開した。3月20日から夜間の試験走行を始めたが、4日からは走行エリアを拡大し、東海地方以外では初披露となった。2020年度に営業運転を始める予定。（竹本拓也）

名称の「S」は「最高の」を意味する英語から取った。空気抵抗を減らすため、従来のN700系に比べ両端を立たせたシャープな先頭車両の形状が特徴だ。床下機器の軽量化や車両監視機能を強化したほか、トンネル区間での車体の揺れを半減する装置を新型台車に導入。地震などで長時間停電した場合でも自力走行できるバッテリーも搭載する。モバイル用のコンセント（電源）は全座席に設置した。

5日午後0時15分ごろ、N700Sは浜松工場（浜松市）を出発。同1時56分ごろ、新大阪駅24番ホームに滑り込んだ。試験走行は加速やブレーキなど基本性能のチェックが主な目的で、今後はバッテリーの自力走行試験や耐久試験などが実施される。

N700系は07年に登場し、13年に改良型のN700Aが導入されている。

東海道新幹線の最新型車両「N700S」。今後は山陽新幹線区間でも試験走行する＝いずれも5日午後、JR新大阪駅（撮影・大森　武）

NEXTに動画

東海道新幹線の最新型車両「N700S」の車体に付いた金色のロゴマーク

① リード文を書き写しましょう。

名前【　　】

② 最新型新幹線「N700S」の「S」は、「最高の」を意味する英語から取ったものです。その単語を書きましょう。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

NIEワークシート／小学高学年～中学生
国語、総合、学活、朝NIE